

(5) 運営について

「自然の家の施設・設備・プログラムを地域の人々に活用・体験してもらうことにより、たくましく生きる力を育み、地域とともに歩む生涯学習拠点としての自然の家に対する理解を深めてもらうとともに青少年、高齢者、障害者等誰もが共に生きることのできる社会をめざしてその交流を図るものとする」ことを実施要綱の目的として実行委員会を設け企画し運営実施した。

- ・実行委員会会長(助)福島県自然の家理事長 杉原陸夫
- ・実行委員長 (助)相馬海浜自然の家所長 国井輝夫

(6) 実施内容

- ① 講演会「自然と人間形成」講師 渡辺雄彦 氏
(宮城教育大学教授)
- ② 催し物
〈主催事業〉
海浜クラフト、倉本絵画教室、海浜料理、七宝焼
海外研修視察報告「欧州における青少年の報告と質疑」

潮さい音楽広場 相馬将門太鼓、東北大学クラシックギター、ニュークリスタル 中南米音楽(アミーゴ・デ・川俣)

- 〈ふれあい事業〉
幼稚園親子たこあげ大会、わたあめ・ドン菓子づくり
けん玉：講師による実演
ふれあい昼食(体験料理) ホッキ飯、あんこう鍋、海鮮バーベキュー
- 〈協賛事業〉
朝市(花卉、果物、海産物、ホット・コーヒー)、授産品の販売
〈展示コーナー〉
県生涯学習課、四施設PRコーナー、研修成果の発表作品展示
〈閉会行事〉
お楽しみ抽選会

福島県いわき海浜自然の家

第1節 概要

福島県いわき海浜自然の家は、生涯学習時代に対応し、開かれた社会教育施設として、海と山の豊かな自然環境の中で様々な活動を通して、自然・感動体験を得、自然に対する認識を深め、心身共に健全な青少年を育成することを目的として平成8年7月に開所された。開所以来、青少年をはじめあらゆる年齢層の人達に利用され、3年目で延べ利用者が15万人を越している。学校での利用は勿論、公民館、子ども会そして、家族の利用が増えてきている。

1 役員及び職員組織

(1) 福島県いわき海浜自然の家運営委員

氏名	所属
◎ 砂子田敦博	いわき市教育委員会教育長
○ 斎藤 和夫	いわき市子ども会育成会連絡協議会会長
安島 一男	いわき市公民館連絡協議会会長
小森 良一	いわき市PTA連絡協議会会長
志賀 美恵	(社)日本国際生活体験協会いわき地区委員会会長
大友 鍊一	福島県高等学校長協会いわき支部長
松本 久芳	いわき市中学校長会会長
三星 賢二	いわき市小学校長会副会長
金子 久光	福島県生活環境青少年女性課主幹兼課長補佐
鈴木 敏夫	福島県教育庁生涯学習課主幹

注 ◎印：委員長 ○：副委員長

運営委員会は、次のとおり2回実施した。

- 第1回
 - ① 期 日 平成10年7月10日(金)
 - ② 場 所 福島県いわき海浜自然の家研修室
 - ③ 内 容 ○ いわき海浜自然の家の概要及び運営状況について
 - 平成9年度主催事業実施状況について
 - 平成9年度施設利用実績について
 - 平成10年度教育目標について
 - 平成10年度主催事業計画について
 - 平成10年度施設利用実績及び予約状況について
- 第2回
 - ① 期 日 平成11年2月24日(水)
 - ② 場 所 福島県いわき海浜自然の家研修室
 - ③ 内 容 ○ 平成10年度運営実績について
 - 平成10年度主催事業実績と反省について
 - 平成10年度施設利用実績について
 - 平成11年度運営方針・重点目標について
 - 平成11年度主催事業計画について
 - 平成11年度施設利用予約状況について

(2) 職員組織

職名	常務理事兼所長	次長	主任指導主事	指導主事	社会教育主事	主査	計
人員	1	1	1	5	1	2	11